

■ 形式



■ 用途

セルシン交流信号ライン用

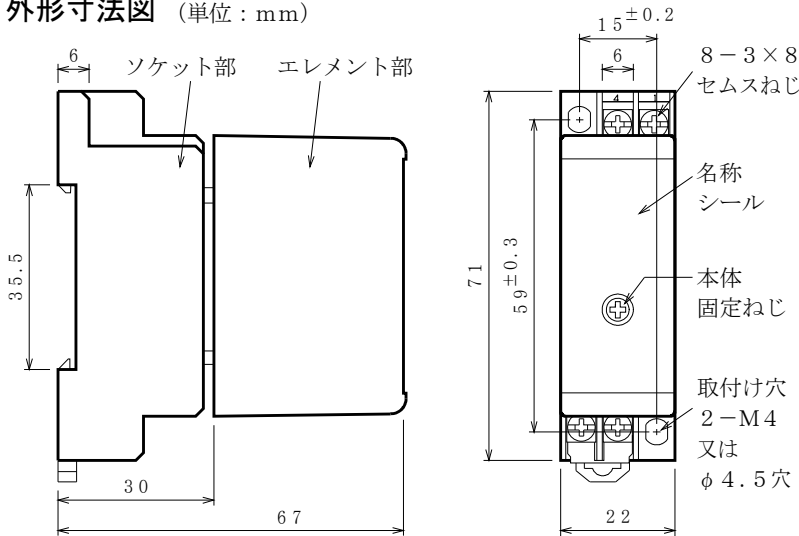
■ 性能

最大連続使用電圧 U_c	130 rms AC	
動作開始電圧	線間	$\pm 185V$ 以上
	各線接地間	$\pm 247V$ 以上
制限電圧 U_p	線間	$\pm 340V$ 以下 (8/20 μs)
	各線接地間	$\pm 455V$ (8/20 μs)
サージ電流耐量	5,000A (8/20 μs)	
応答時間	0.1 μs 以下	
最大負荷電流	なし (並列接続につき)	
漏れ電流	線間	50 μA 以下 (DC $\pm 185V$ にて)
	各線接地間	50 μA 以下 ($\pm 247V$ にて)
定格線間電圧	AC90V	

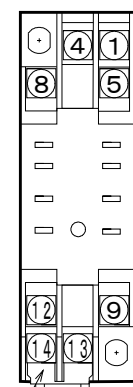
■ 設置仕様

使用温度範囲：-10~+60℃
 使用湿度範囲：5~90%RH以下 (結露しないこと)
 寸法：W22×H71×D67
 重量：約60g

■ 外形寸法図 (単位：mm)



■ 端子配列



端子名称	番号	符号
ライン	8	S1
	5	S2
	4	S3
接地	13-14	E
空き	1	NC
	12	NC
	9	NC

短絡板(付属)
13-14 短絡用

セルシン発信器とセルシン信号変換器の誘導雷サージ対策用

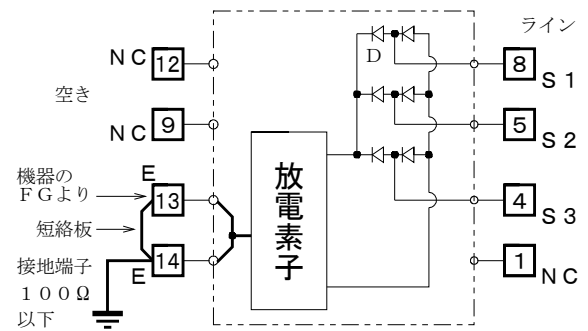
■ 対応規格

JIS C 5381-21 準拠 カテゴリC2, D1
RoHS指令適合

■ 特長

- ・サージ電流耐量が大きく、応答速度が早い。
- ・DINレールに取り付け可能です。
- ・省スペースでしかも軽量です。
- ・エレメント部をはずしても信号は途切れません。

■ ブロックダイアグラム

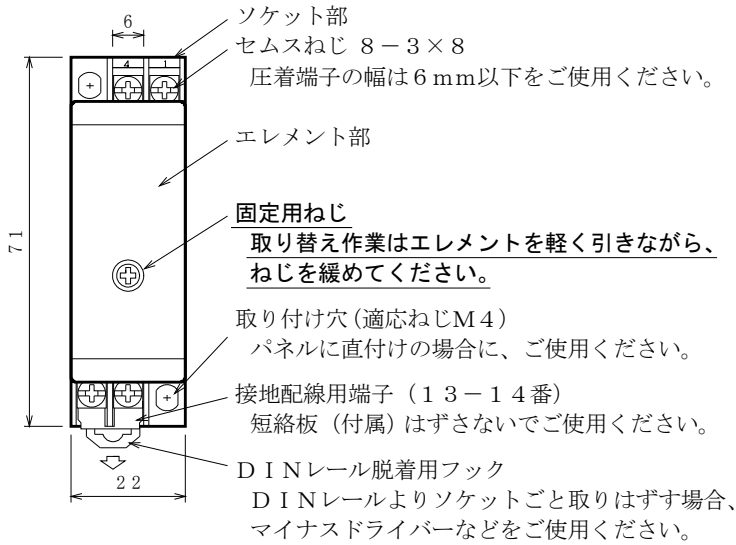


D：高耐圧ダイオード S1、S2、S3：ライン符号
E：接地端子 (D種接地) FG：フレームグラウンド NC：接続不要

■ ソケット仕様 (標準付属品)

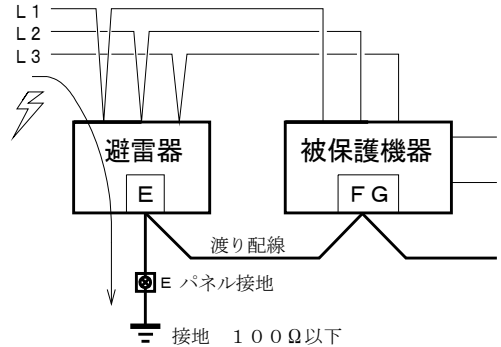
形式：PYF08A
 構造：プラグイン構造
 接続方式：M3ねじ端子接続 (締付トルク1.2N・m以下)
 端子ねじ材質：鉄にクロメート
 ハウジング材質：黒色プラスチック (難燃性)
 取付：直取付けまたはDINレール取付け (35mm巾)

■ 各部名称 (単位: mm)



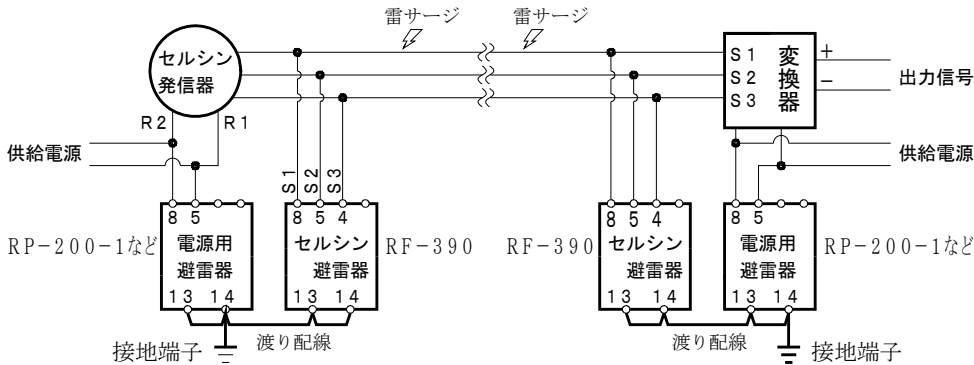
■ 効果的な配線方法

- ・避雷器のソケット端子を中継して被保護機器に接続すると線抵抗による遅れがなくなります。



- ・保護したい機器のフレームグランド端子を一旦、避雷器の接地端子Eに接続してからパネル接地端子に接続することで被保護機器には雷サージが及ばないようにします。
- ・ねじの緩みが原因で応答速度の遅れが生じます。増し締め確認をおこなってください。

■ 接続例



S1, S2, S3, : ライン符号
R1, R2 : セルシン

■ 接続方法

- 1) 接地配線はできる限り短くおこなってください。
新設の場合、ソケットの端子で中継する要領で配線されることをお勧めします。
- 2) 接地工事はD種接地 (100Ω以下) にて必ずおこなってください。
接地線はできる限り最短距離で2 m²以上を使用し、避雷針アースや高圧電力アースとの共用は避けてください。

■ 使用上の注意事項

- 1) 絶縁抵抗試験時DC 500 Vでは、漏れ電流により不良と見誤ることがありますので、DC 125 Vで瞬時にておこなってください。
- 2) 取り付け時、形式の確認をおこなってください。ソケットにエレメントの形式を表示しています。

■ 定期点検の方法

- ・わからない間に誘導雷サージを受けている場合があります。雷シーズンの前後年2回位、定期点検の実施をお勧め致します。交換用避雷器の手配中に被保護機器がサージを受けて破損することも考えられます。予備品の在庫をお勧め致します。
- ・避雷器専用の簡易チェッカーCLA-2000 (2000 V用) をご使用ください。

■ 保証期間

仕様範囲および正常な使用状態で製造上の故障と認められる場合、1年間とします。
ただし、製品の故障や不具合などによる付随的損害の補償については、その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。